自治会活動に関するアンケート調査結果

平成 18 年 3 月 13 日現在

総合調整室地域振興担当

この調査は、八代市内の自治会組織の長の方を対象にアンケートを実施したものです。
それぞれ、各地区によって、自治会長さんの呼び名は違いますが、
八代地域では、町内会長さん
坂本地域では、嘱託員さん
千丁地域では、区長さん
鏡地域では、区長さん
東陽地域では、区長さん
泉地域では、区長さん　　などを指します。

アンケート調査は、383 名の自治会長さんを対象に実施し、回答率は、80%という結果になっています。

1、自治会の組織及び代表者について

【問 1】
あなたの該当する小学校区の番号に○を付けてください。

表－1

小学校区名	当該人数	回 答 数	回 答 率
代陽小学校区	25	21	84%
太田郷小学校区	30	26	87%
植柳小学校区	6	3	50%
松高小学校区	13	8	62%
金剛小学校区	12	8	67%
高田小学校区	10	8	80%
八千把小学校区	16	13	81%
郡築小学校区	13	11	85%
八代小学校区	13	8	62%
宮地小学校区	4	4	100%
宮地東小学校区	2	1	50%
日奈久小学校区	15	12	80%
昭和小学校区	3	1	33%
二見小学校区	10	10	100%
竜峰小学校区	6	4	67%
麦島小学校区	12	9	75%
旧藤本小学校区	14	11	79%
旧中津道小学校区	9	6	67%
旧中谷小学校区	10	6	60%
旧鮎帰小学校区	10	8	80%
旧深水小学校区	6	5	83%
旧西部小学校区	9	8	89%
旧田上小学校区	9	9	100%
久多良木小学校区	8	6	75%
千丁小学校区	16	16	100%
鏡小学校区	7	7	100%
鏡西部小学校区	3	1	33%
有佐小学校区	5	3	60%
文政小学校区	11	7	64%
種山小学校区	20	14	70%
河俣小学校区	8	7	88%
泉第一小学校区	17	8	47%
泉第二小学校区	15	11	73%
泉第三小学校区	6	3	50%
旧泉第四小学校区	2	0	0%
旧泉第五小学校区	1	0	0%
旧泉第六小学校区	3	2	67%
泉第七小学校区	2	2	100%
泉第八小学校区	2	2	100%
無回答		7	
合計	383	296	77%

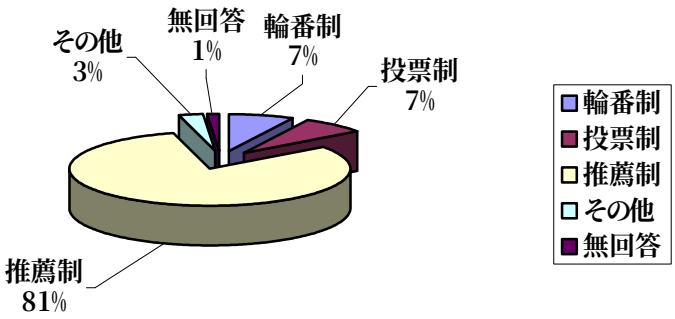
【問２】
自治会長の選出方法について、該当する番号に○を付けてください。

表－2

回答項目	回答結果	割　合
輪番制	22	7%
投票制	22	7%
推薦制	240	81%
その他	8	3%
無回答	4	1%
回答数	296	100%

８割以上の自治会が推薦制を採用しているという結果でした。

図－2



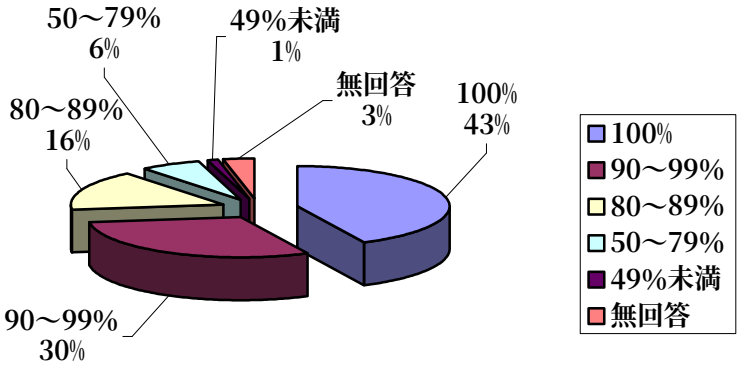
【問３】
自治会加入世帯率について、該当する番号に○を付けてください。

図－3－１

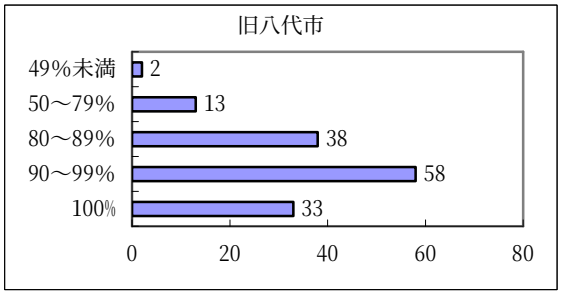
表－3

回答項目	回答結果	割　合
100%	127	43%
90～99%	89	30%
80～89%	48	16%
50～79%	19	6%
49%未満	3	1%
無回答	10	3%
回答数	296	100%

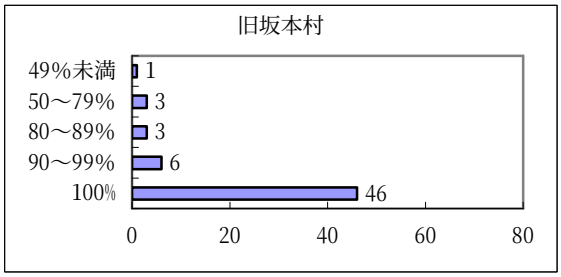
4割以上の自治会が、加入世帯率100%でした。



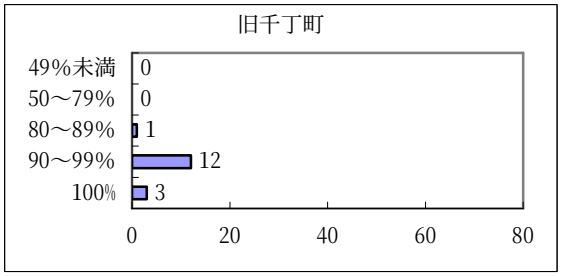
図－3－2



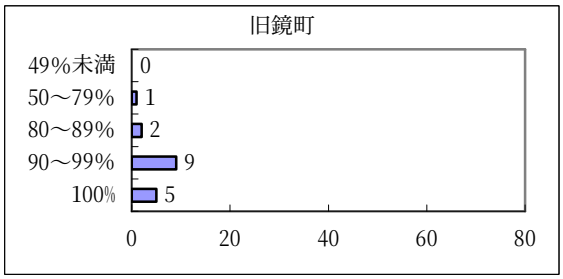
図－3－3



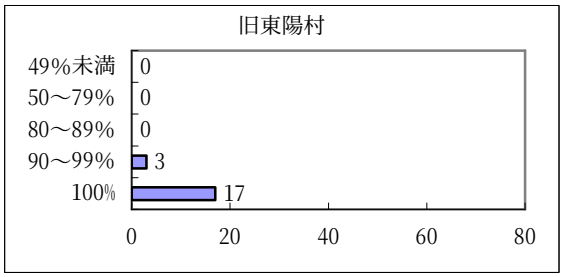
図－3－4



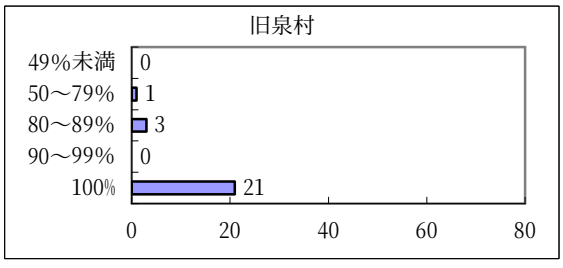
図－3－5



図－3－6



図－3－7



図－3－2から3－7までは、旧市町村単位での自治会加入率を示しています。

山間部（坂本・東陽・泉地域）では、殆どの自治会で100%の加入率となっていることがわかります。

平野部では、自治会加入率が山間部と比較して低いことがみてとれます。

これは、アパート世帯や新興住宅地世帯の影響のほか、住民の流動が頻繁に行われていることが考えられます。

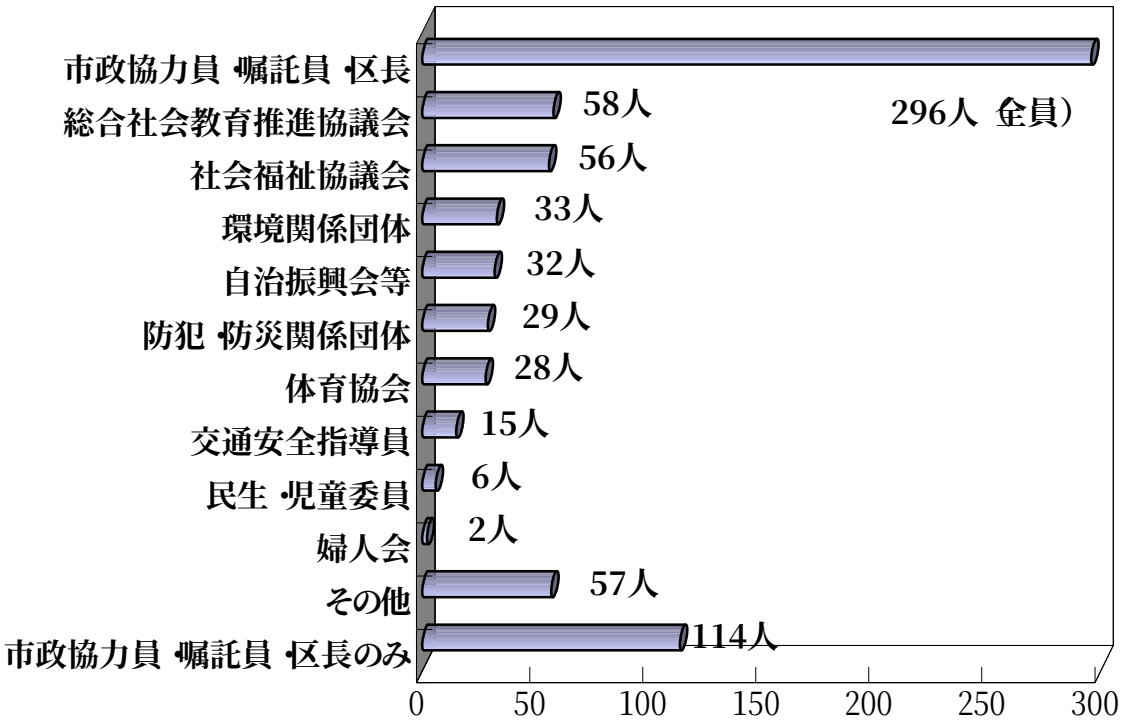
【問４】
あなたが、他の役職に兼務されている状況について、該当する番号に○を付けてください。（複数回答可能）

表－4

回答項目	兼務数	割　合
市政協力員・嘱託員・区長	296	100%
総合社会教育推進協議会	58	20%
社会福祉協議会	56	19%
環境関係団体	33	11%
自治振興会等	32	11%
防犯・防災関係団体	29	10%
体育協会	28	9%
交通安全指導員	15	5%
民生・児童委員	6	2%
婦人会	2	1%
その他	57	19%
市政協力員・嘱託員・区長のみ	114	39%
回答延べ数	612	

約6割の方が自治会長のほかに、市政協力員等に加えていくつかの役職を兼務されています。
回答は、複数回答可としており、延べ617件から集計しました。

図－4



【問5】
問4の番号「12 その他)」に○をされた方のみ回答をお願いします。
その団体名を記入してください。

表－5

その他の団体名	
球磨川漁協下流部会	視聴テレビ組合
本町2丁目振興組合	荒瀬ダムを考える会
平家の里管理組合	防犯パトロール
地域審議会	八代年金友の会
八代森林組合	宅建協会八代支部
公民館長	八代神社神幸行列保存会
公民館理事	町希望の会
八代検察審査会	校区健康づくり協議会
八代市剣道連盟	保育園相談員
八代市文化協会	保育園理事
小学校評議員	恵比寿組合
寺社総代会	校区ゲートボール部
八代平野北部土地改良区	駐在所協議会
荒神町建築協定委員会	児童生徒挨拶運動推進員
農業共済推進委員	遺族会
グランドゴルフ大会委員	地域交通安全活動推進委員協議会
JA農家組合	校区土地改良推進協議会
子ども会	昭和会会長
八代南ロータリークラブ	食生活推進委員会
青少年指導員連絡協議会	納税組合員
健康づくり推進協議会	漁協員類生産組合
花いっぱい運動推進委員	漁業協同組合
農協運営委員会	グラウンド協会役員
郡築会	フレンドリーやつしろ利用連絡協議会
八代市文化協会	健康づくり推進協議会

表－5は、問4に示す項目以外に従事されている団体を示しています。
57人の方が兼務されています。

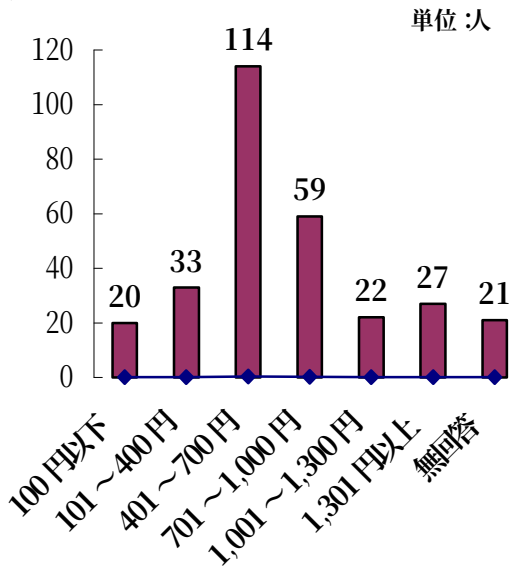
【問６】
会費の額について、自治会費の1世帯あたりの月額に該当する番号に○を付けてください。

表－6

回答項目	回答者数	割　合
100円以下	20	7%
101～400円	33	11%
401～700円	114	39%
701～1,000円	59	20%
1,001～1,300円	22	7%
1,301円以上	27	9%
無回答	21	7%
回答数	296	100%

自治会の約4割が、月額401円～700円でした。
また、1,000円以上徴収している自治会もありました。

図－6

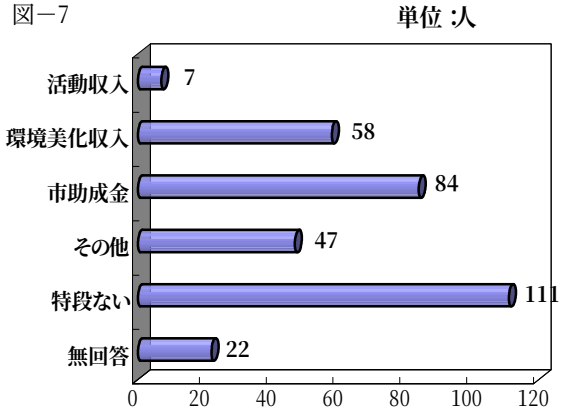


【問7】
また、会費のほかにどのような収入がありますか。該当する番号に○をつけてください。

表－7

回答項目	回答者数	割　合
活動収入	7	2%
環境美化収入	58	20%
市助成金	84	28%
その他	47	16%
特段ない	111	38%
無回答	22	7%
回答自治会数	296	100%
回答延べ数	329	

図－7



項目に示している収入以外で、約4割の方が「特段ない」との回答でした。
また、自治会費の他の収入で一番多ったのは、市からの助成金。次いで、環境美化収入という結果でした。
回答は、複数回答可としており、延べ329件から集計しました。

【問８】
問７の番号「４（その他）」に○をされた方のみ回答をお願いします。
その他の収入を記入してください。

表－8

その他の収入		
公園管理費	河川浄化事業費	土地改良区助成金
地区積立金	排水処理組合交付金	公民館建設積立金
町内加入金	農地面積に応じて徴収	土地賦課金
町内企業協力金	橋梁及び浄化槽の使用料	ゴミ袋販売手数料
共同募金配当金	浄化槽還付金	福祉助成金
寄付（香典返し等）	水道施設監視業務委託金	借地料
集会所使用料	町内会欠席、遅刻罰金	納税報奨金
寄付（祭り・行事等）		

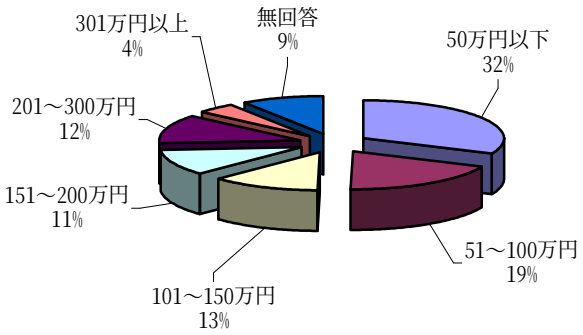
本表は、問７に示す収入の他にあるものを表示しています。４７人の方から回答がありました。

【問９】
自治会の予算規模について、該当する番号に○をつけてください。

表－9

回答項目	回答者数	割　合
50万円以下	94	32%
51～100万円	55	19%
101～150万円	37	13%
151～200万円	33	11%
201～300万円	36	12%
301万円以上	13	4%
無回答	28	9%
回答数	296	100%

図－9



半数の自治会が100万円以下での活動運営をされています。

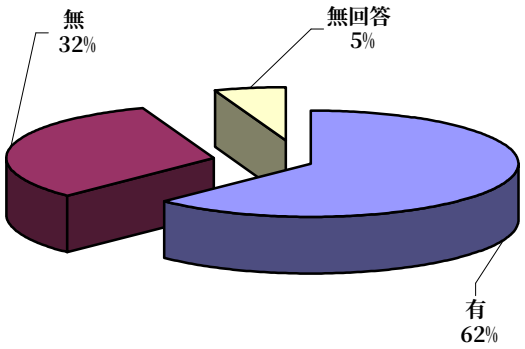
【問10】
自治会の運営に規則や規約などを定めていますか。該当する番号に○をつけてください。

表－10

回答項目	回答者数	割　合
有	184	62%
無	95	32%
無回答	16	5%
回答数	296	100%

約3割近くの自治会では、規約等の整備がされていませんでした。

図－10



2、活動内容について

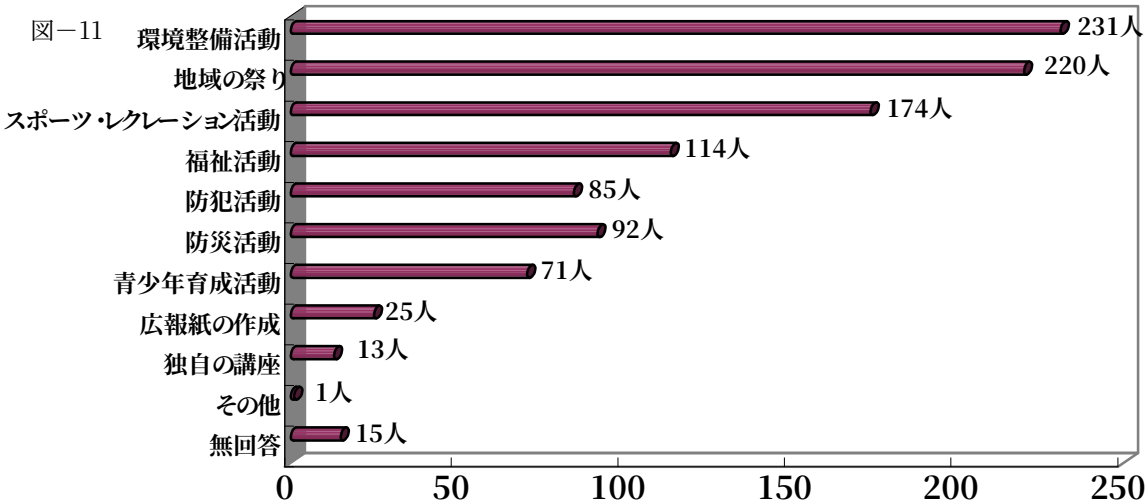
【問11】
自治会では、どのような活動をしていますか。該当する番号に○をつけてください。

表－11

回答項目	回答数	割　合
環境整備活動	231	78%
地域の祭り	220	74%
スポーツ･レクレーション活動	174	59%
福祉活動	114	39%
防犯活動	85	29%
防災活動	92	31%
青少年育成活動	71	24%
広報紙の作成	25	8%
独自の講座	13	4%
その他	1	0%
無回答	15	5%
回答自治回数	296	100%
回答延べ数	1041	

多くの自治会では、環境活動や地域の祭り等に取り組まれています。
また、近年の課題である、福祉・防犯・防災・青少年育成活動にも取り組んでいる傾向がみられます。
回答は、複数回答可としており、延べ1,041件から集計しました。

図－11



【問12】
問11の番号「10 その他)」に○をつけられた方のみ回答をお願いします。簡単にその他 活動内容)の内容を記入してください。

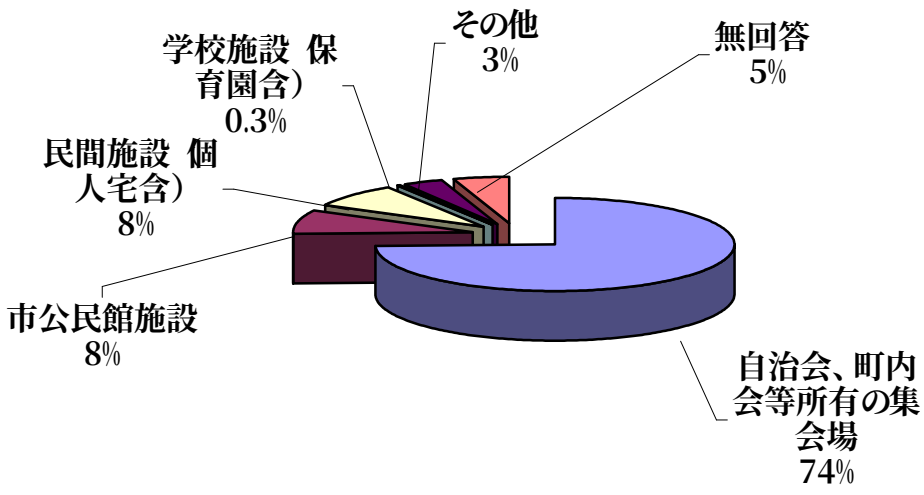
【問１２】に該当するものはありませんでした。

【問13】
会員の方が集まって会議を行う場合、どのような施設で行っていますか。該当する番号に○をつけてください。

表－13

回答項目	回答者数	割　合
自治会、町内会等所有の集会場	220	74%
市公民館施設	24	8%
民間施設 個人宅含)	25	8%
学校施設 保育園含)	1	0.3%
その他	10	3%
無回答	15	5%
回答数	296	100%

図－13

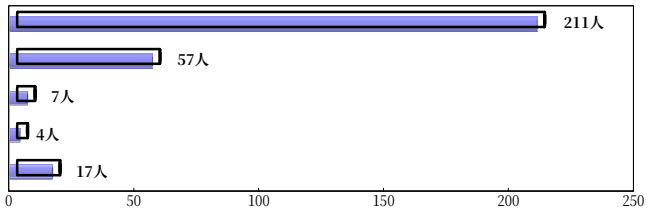


7割以上の自治会が集会所を所有しています。
集会所を所有しない自治会では、市公民館若しくは、民間施設を活用されています。

【問14】
また、月どのくらいの頻度で、自治会の会議を開催しますか。該当する番号に○をつけてください。

表･図－14

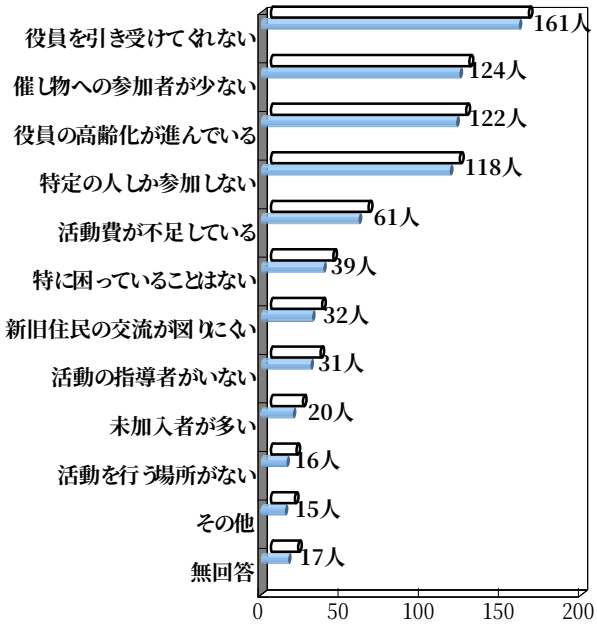
項　目	回答者数	割　合
0～1回程度	211	71%
2～3回程度	57	19%
4～5回程度	7	2%
5回以上	4	1%
無回答	17	6%
回答数	296	100%



多くの自治会が、月1回程度の会議を開催されています。
中には、月に5回以上の会議を行っている自治会がみられます。

【問15】
自治会の活動や運営面での問題点について、該当する番号に○をつけてください。

図－15



表－15

回答項目	回答者数	割　合
役員を引き受けてくれない	161	54%
催し物への参加者が少ない	124	42%
役員の高齢化が進んでいる	122	41%
特定の人しか参加しない	118	40%
活動費が不足している	61	21%
特に困っていることはない	39	13%
新旧住民の交流が図りにくい	32	11%
活動の指導者がいない	31	10%
未加入者が多い	20	7%
活動を行う場所がない	16	5%
その他	15	5%
無回答	17	6%
回答自治会数	296	
回答延べ数	756	

多くの自治会の問題点として、役員のなり手不足や活動参加者不足及び固定化、役員の高齢化がみられます。
回答は、複数回答可としており、延べ756件から集計しています。

【問16】
問15の番号「11（その他）」に○をつけられた方のみ回答をお願いします。
簡単にその他（問題点等）の内容を記入してください。

表－16

その他問題点
アパート借地住民との交流は難しい
アパートが多くイベントの参加がない。
異議は出すが、協力がない
命令権がない
町内単独の集会所がない
アパート等に入居した人達との交流が中々図りがたい
町内公民館がない
子どもの遊び場・広場がない
アパートが60%を占め町内会費の徴収困難
他町内からのゴミ持込がある
居住世帯が少なく60歳以上が過半数
20～40代の男性がいない
アパートの方の運営に苦慮している
集会所が複数使用のため日程調整が組まれない
少数家族で自治活動に困っている
アパートの未加入者が多くマナーが悪い
アパート住民との交流がない
集会所の建設
町内会長が出る場面が多い

問１５の質問項目以外の問題点等について、示しているものです。
アパート住民との交流の難しさを挙げる自治会がいくつかみられました。

3、ボランティアやNPO（民間非営利活動団体）などについて

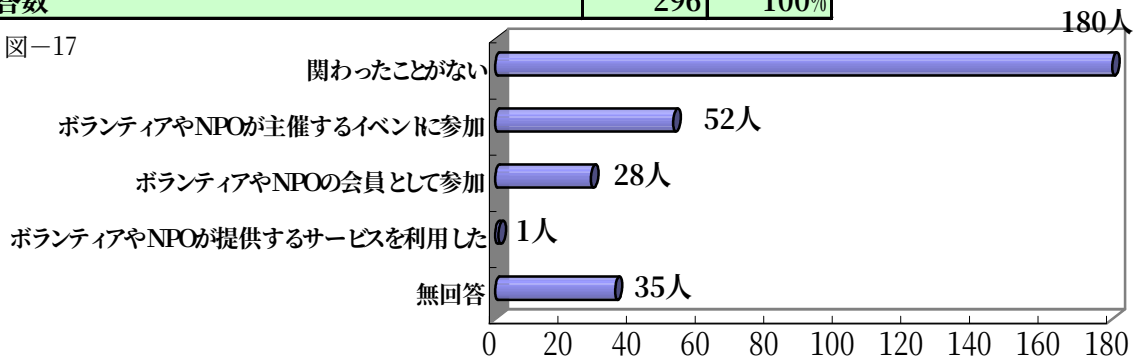
【問17】
あなたは自治会活動以外に、ボランティアやNPOなどの市民活動に関わった経験はありますか。該当する番号に○をつけてください。

表－17

回答項目	回答者数	割　合
関わったことがない	180	61%
ボランティアやNPOが主催するイベントに参加	52	18%
ボランティアやNPOの会員として参加	28	9%
ボランティアやNPOが提供するサービスを利用した	1	0%
無回答	35	12%
回答数	296	100%

6割以上の方が、ボランティア等に関わったことがないという回答でした。

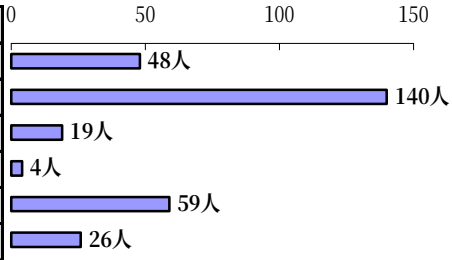
図－17



【問18】
あなたは、ボランティアやNPOなどの市民活動が、地域の振興に役立っていると思いますか。該当する番号に○をつけてください。

表･図－18

回答項目	回答者数	割　合
おおいに役立っている	48	16%
ある程度役立っている	140	47%
あまり役立っていない	19	6%
全く役立っていない	4	1%
どちらとも言えない	59	20%
無回答	26	9%
回答数	296	100%



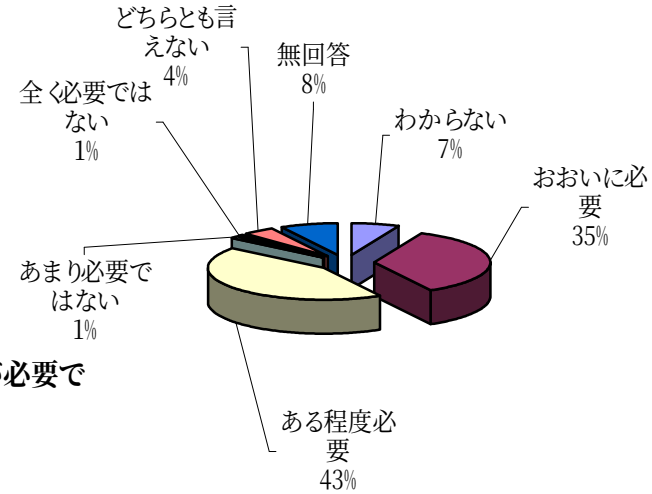
問１７では、ボランティア等に関わったことがないという回答が6割以上あったにもかかわらず、ボランティア等の市民活動が、地域の振興に役立っているという回答が6割以上ありました。

4、今後のまちづくりについて

【問19】
近年、「市民と行政とのパートナーシップ」の構築が進められています。いくつかの自治体では、住民と行政がそれぞれの自己責任と役割を認識して、相互に補完し、協力しあう、協働によるまちづくりが取り組まれています。
本市においても、地域のまちづくりを進めていく上で、「地域住民」、「NPO・ボランティア団体」、「行政」が協働で取り組んでいく必要があると思いますか。該当する番号に○を付けてください。

表－19

回答項目	回答者数	割　合
わからない	20	7%
おおいに必要	104	35%
ある程度必要	128	43%
あまり必要ではない	4	1%
全く必要ではない	2	1%
どちらとも言えない	13	4%
無回答	24	8%
回答数	296	100%



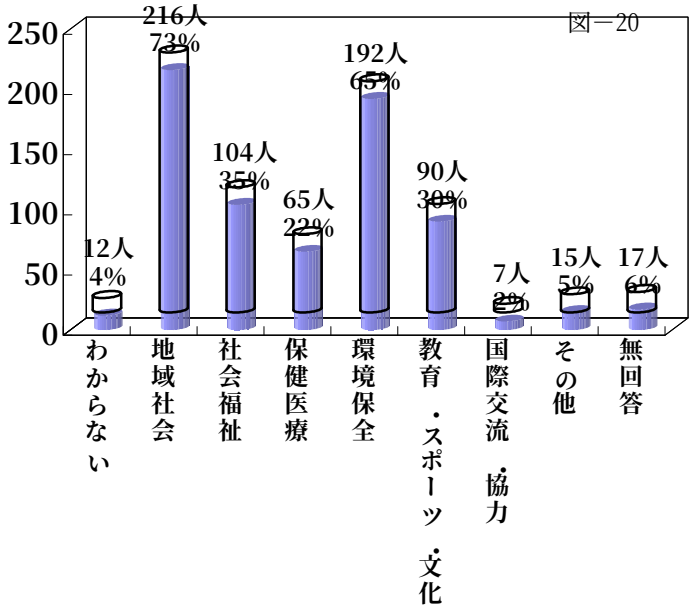
約8割の方が、協働によるまちづくりが必要であると認識されています。

【問20】
仮に、「地域住民」、「NPO・ボランティア団体」、「行政」と協働で取り組むとすれば、どういったことが考えられますか。該当する番号に○を付けてください。
（複数回答可）

表－20

番号	回答項目	回答者数	割　合
1	わからない	12	4%
2	地域社会（地域おこし、地域の案内・ガイド、地域防災、地域安全、犯罪防止等）	216	73%
3	社会福祉（育児、保育、介護、介助、家事援助、交流、話し相手、施設訪問等）	104	35%
4	保健医療（相談、カウンセリング、健康づくり等）	65	22%
5	環境保全（清掃・環境美化、リサイクル活動、自然環境保護等）	192	65%
6	教育・スポーツ・文化（教育、青少年育成、スポーツ指導、町並み、建物保全等）	90	30%
7	国際交流・協力（留学生支援、ホストファミリー、通訳、翻訳等）	7	2%
8	その他（人権、男女共同参画、消費者保護等、2～7以外の分野）	15	5%
9	無回答	17	6%
	回答自治会数	296	
	回答延べ数	718	

図－20



協働で取り組むものとして、地域社会づくりや環境保全活動について得に関心が高く、次いで、社会福祉、教育、保健医療等についても比較的関心が高いことがみえます。
回答は、複数回答可としており、延べ718件から集計しています。

5、市行政について

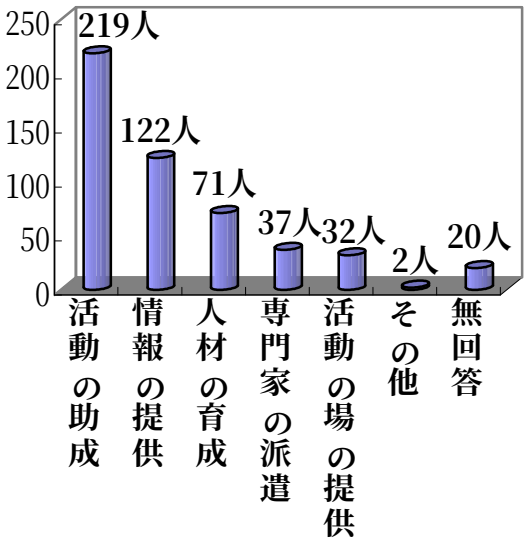
【問21】
地域活動について、行政からの支援が必要と思われるものについて、該当する番号に○をつけてください。
（特に必要と思われるものだけ2つ）

表－21

回答項目	回答者数	割　合
活動の助成	219	81%
情報の提供	122	45%
人材の育成	71	26%
専門家の派遣	37	14%
活動の場の提供	32	12%
その他	2	1%
無回答	20	7%
回答数	269	
回答延べ数	503	

地域活動に半数の自治会が、活動助成金の行政支援が必要と考えられており、次いで情報の提供という回答でした。
また、活動を活性化させるために、人材の育成の必要性もみられます。
回答は、必要と思われるもの2点としており、延べ503件から集計しました。

図－21



自治会活動に関するアンケート調査票

※この調査は、自治会組織の長の方を対象に行うものです。

※ここでいう、自治会組織の長とは、
八代地域では、町内会長さん
坂本地域では、嘱託員さん
千丁地域では、区長さん
鏡地域では、区長さん
東陽地域では、区長さん
泉地域では、区長さん　　などを指します。

【記入上のお願い】
1、設問によっては、回答しにくいものがあるかもしれませんが、貴会としてのお考えを聞かせてください。
2、回答は、あてはまる番号に○を付けてください。
3、回答の中で、該当しないものがあることも考えられますが、その場合は、「その他」に○を付けてください。
4、記入が終わりましたら、もう一度記入もれがないかお確かめのうえ、調査票を同封の返信用封筒に入れていただき、**3月10日（金）までにご投函ください。**
5、このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

八代市役所　総合調整室　地域振興担当
電話　３３－４１６８（直通）

１、自治会の組織及び代表者について

問１　あなたの該当する小学校区の番号に○を付けてください。

番号	小学校区名	番号	小学校区名	番号	小学校区名
1	代陽小学校区	１４	二見小学校区	２７	鏡西部小学校区
2	太田郷小学校区	１５	竜峰小学校区	２８	有佐小学校区
3	植柳小学校区	１６	麦島小学校区	２９	文政小学校区
4	松高小学校区	１７	旧藤本小学校区	３０	種山小学校区
5	金剛小学校区	１８	旧中津道小学校区	３１	河俣小学校区
6	高田小学校区	１９	旧中谷小学校区	３２	泉第一小学校区
7	八千把小学校区	２０	旧鮎帰小学校区	３３	泉第二小学校区
8	郡築小学校区	２１	旧深水小学校区	３４	泉第三小学校区
9	八代小学校区	２２	旧西部小学校区	３５	旧泉第四小学校区
１０	宮地小学校区	２３	旧田上小学校区	３６	旧泉第五小学校区
１１	宮地東小学校区	２４	久多良木小学校区	３７	旧泉第六小学校区
１２	日奈久小学校区	２５	千丁小学校区	３８	泉第七小学校区
１３	昭和小学校区	２６	鏡小学校区	３９	泉第八小学校区

問２　自治会長の選出方法について、該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目	番号	項　目
1	輪番（当番）制	3	推薦制
2	投票制	4	その他

問３　自治会加入世帯率について、該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目	番号	項　目
1	100%	4	50～79%
2	90～99%	5	49%未満
3	80～89%		

加入世帯		総世帯		加入世帯率
	÷		＝	

問４　あなたが、他の役職に兼務されている状況について、該当する番号に○を付けてください。（複数回答可能）

番号	団体名	番号	団体名
①	市政協力員・嘱託員・区長会	7	体育協会
2	自治振興会等	8	婦人会
3	社会福祉協議会	9	老人会
4	交通安全指導員	１０	環境関係団体
5	総合社会教育推進協議会	１１	防犯・防災関係団体
6	民生・児童委員	１２	その他（問５へ）

問５　問４の番号「12（その他）」に○をされた方のみ回答をお願いします。
その他の団体名を記入してください。

番号	名　称	番号	名称
（1）		（3）	
（2）		（4）	

問６　会費の額について、自治会費の１世帯あたりの月額に該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目	番号	
1	100 円以下	4	701～1,000 円
2	101～400 円	5	1,001～1,300 円
3	401～700 円	6	1,301 円以上

問７　また、会費のほかにどのような収入がありますか。該当する番号に○をつけてください。

番号	項　目	番号	項目
1	活動収入（バザール等）	4	その他（問８へ）
2	環境美化収入	5	特段ない
3	市助成金（委託金など）		

問８　問７の番号「４（その他）」に○をされた方のみ回答をお願いします。
その他の収入を記入してください。

番号	項　目	番号	項目
1		2	

問９　自治会の予算規模について、該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目	番号	項　目
1	50 万円以下	4	151～200 万円
2	51～100 万円	5	201～300 万円
3	101～150 万円	6	301 万円以上

問１０　自治会の運営に規則や規約などを定めていますか。該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目
1	有
2	無

２、活動内容について

問１１　自治会では、どのような活動をしていますか。該当する番号に○を付けてください。（複数回答可）

番号	項　目	番号	項　目
1	環境整備活動	6	防災活動
2	地域の祭り	7	青少年育成活動
3	スポーツ・レクレーション活動	8	広報紙の作成
4	福祉活動（いきいきふれあいサロン等）	9	独自の講座（講演会）
5	防犯活動	１０	その他（問 12 へ）

問１２　問１１の番号「10（その他）」に○を付けられた方のみ回答をお願いします。簡単にその他（活動内容）の内容を記入してください。

番号	内　容	番号	内　容
（1）		（3）	
（2）		（4）	

問１３　会員の方が集まって会議を行う場合、どのような施設で行っていますか。該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目
1	自治会、町内会等所有の集会所
2	市立公民館施設
3	民間施設（個人宅も含む）
4	学校施設（保育園も含む）
5	その他

問１４　また、月どのくらいの頻度で、自治会での会議を開催しますか。該当する番号に○をつけてください。

番号	項　目	番号	項　目
1	0～1 回程度	3	4～5 回程度
2	2～3 回程度	4	5 回以上

問１５　自治会の活動や運営面での問題点について、該当する番号に○を付けてください。（複数回答可能）

番号	項　目	番号	項　目
1	役員を引き受けてくれない	7	活動費が不足している
2	催し物への参加者が少ない	8	新旧住民の交流が図りにくい
3	特定の人しか参加しない	9	役員の高齢化が進んでいる
4	活動を行う場所がない	１０	特に困っていることはない
5	活動の指導者がいない	１１	その他（問 16 へ）
6	未加入者が多い		

問１６　問１５の番号「11（その他）」に○を付けられた方のみ回答をお願いします。簡単にその他（問題点等）の内容を記入してください。

番号	内　容
（1）	
（2）	

３、ボランティアや NPO（民間非営利活動団体）などについて

問１７　あなたは自治会活動以外に、ボランティアや NPO などの市民活動に関わった経験はありますか。該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目
1	ボランティアや NPO の会員として参加
2	ボランティアや NPO が主催するイベントに参加
3	ボランティアや NPO が提供するサービスを利用した
4	関わったことがない

問１８　あなたは、ボランティアや NPO などの市民活動が、地域の振興に役立っていると思いますか。該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目	番号	
1	おおいに役立っている	4	全く役立っていない
2	ある程度役立っている	5	どちらとも言えない
3	あまり役立っていない		

４、今後のまちづくりについて

問１９　近年、「市民と行政とのパートナーシップ」の構築が進められています。いくつかの自治体では、住民と行政がそれぞれの自己責任と役割を認識して、相互に補完し、協力しあう、協働によるまちづくりが取り組まれています。
本市においても、地域のまちづくりを進めていく上で、「地域住民」、「ＮＰＯ・ボランティア団体」、「行政」が協働で取り組んでいく必要があると思いますか。該当する番号に○を付けてください。

番号	項　目	番号	項　目
1	わからない	4	あまり必要ではない
2	おおいに必要	5	全く必要ではない
3	ある程度必要	6	どちらとも言えない

問２０　仮に、「地域住民」、「ＮＰＯ・ボランティア団体」、「行政」と協働で取り組むとすれば、どういったことが考えられますか。該当する番号に○を付けてください。
（複数回答可能）

番号	項　目
1	わからない
2	地域社会（地域おこし、地域の案内・ガイド、地域防災、地域安全、犯罪防止等）
3	社会福祉（育児、保育、介護、介助、家事援助、交流、話し相手、施設訪問等）
4	保健医療（相談、カウンセリング、健康づくり等）
5	環境保全（清掃・環境美化、リサイクル活動、自然環境保護等）
6	教育・スポーツ・文化（教育、青少年育成、スポーツ指導、町並み、建物保全等）
7	国際交流・協力（留学生支援、ホストファミリー、通訳、翻訳等）
8	その他（人権、男女共同参画、消費者保護等、１～６以外の分野）

５、市行政について

問２１　地域の活動について、行政からの支援が必要と思われるものについて、該当する番号に○を付けてください。（特に必要と思われるものだけ２つ）

番号	項　目	番号	項　目
1	活動の助成	4	情報の提供
2	活動の場の提供	5	専門家の派遣
3	人材の育成	6	その他

※設問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。お手数ですが、返信用封筒に入れて、３月１０日（金）までにご投函ください。